

【第7回 オレンジミーティング】

題目

①団体招致

②地域での活動をチケットセールスへ

会議録

2009.11.12

オレンジミーティング 会議録

日時：2009年11月12日（木）19：00～21：00

会場：松山市総合コミュニティセンター 2F 第1会議室

<出席者>

■愛媛FCサポーター6名

■愛媛FC（3名）

事務局長	小玉 桂造
マーケティンググループ	石川 雄一
運営グループ	田村 芳貴

① 事務局長小玉の挨拶および、本日のテーマについての説明

みなさんお忙しい中、お集り頂き誠にありがとうございます。

さて、本日のテーマについてですが、前回と同様、団体招致とチケットセールスについてです。前回のお話をさらに詳しく掘り下げて、皆さんと議論していければと思っておりますのでよろしくお願い致します。その後、11月29日に迫ってまいりましたホームゲーム最終戦での動員を最後に議論して終わりたいと思います。前回の会議でお伝えしましたとおり、愛媛FCの団体招致活動は、「各スポンサー企業にスポンサーメリットとしてのチケットをご活用頂いてのご観戦」、「マッチシティ・マッチタウンでの観戦」、「サッカー協会登録チームの年内3試合の招待枠での観戦」、そして「各団体からの団体招致活動」の4つの柱で主に成り立っております。最終戦もこの柱を軸に動員を図りたいと考えております。

② 事務局長小玉より、本日の出席者についての説明

会議に移る前に、本日の出席者についてご説明致します。本日は前回に引き続き事務局長の小玉、弊社で主に団体招致活動を担当しております、マーケティンググループの石川と運営グループの田村となります。

今回初出席の田村ですが、実は長期社会科研修という制度のもと、愛媛県教育委員会より派遣されている研修生となります。本職は学校の教員です。弊社ではこの制度により、2005シーズンより教員の方を研修生として受け入れており、主に運営の業務をお手伝いして頂いております。半年のスパンで様々な学校から来られておりますが、どの先生もクラブの事を真剣に考え、一生懸命業務をして頂いており、研修が終了してからもホームゲームのボランティアスタッフなどでお手伝いをして頂いている頼もしい存在です。

本日は10月に来られたばかりの田村“先生”にも出席頂き、教員として外から見ていた弊社に対する印象、実際に中に入って見て感じた違いなどゲストスピーカーとしてお話をお伺いできればと思っております。

まずは、マーケティンググループ石川より、前回の討論会のまとめとご報告をさせていただきます。

③ マーケティンググループ石川より、前回の討論会のまとめとご報告

愛媛FC石川：(前回の討論会で出された内容をまとめ、クラブ内で実際に話し合った結果などをご報告させて頂きました。例えば、「シルバー層をスタジアムへ取り込めば良いのではないか」という意見では、動員を考えると難しいが、ボランティアスタッフとして参加して頂くという考え方も出来るなど、各部署をまたいで議論を行った結果をご報告させて頂きました。その後、前回のオレンジマーケティングで出されたアルビレックス新潟の招待事業を詳しく掘り下げた資料の読み上げと、鹿島アントラーズが行っている学校訪問事業についてご報告させて頂きました。)

愛媛FC小玉：前回の討論会について補足やご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか？

サポーターA：前はサッカー協会の招待についてご意見も出たかと思いますが、最終戦はどのようにお考えですか？

愛媛FC小玉：こちらは現在、策を詰めている段階になります。最終戦前日、当日とスタジアム横の体育館にて少年フットサルの大会などもあり呼びかけも行います。サッカー協会登録の、特に4種のチームの動員についてはわれわれ事務局も指導者の方との繋がりがまだまだ薄い部分もございしますが、愛媛FCアカデミースタッフとの連携を図ることはもちろん、今後は皆さんにもご意見を伺えればと考えておりますのでよろしく願いいたします。

サポーターB：そうした子供たちを呼び込むためにもスタジアムの外にある中央広場でのイベントを増やしてみればいかがでしょうか？ホームゲームで中央広場に何も無い時は寂しいと感じていますし、動員にもつながると思います。

愛媛FC小玉：中央広場含め、ホームゲームのイベントに関しては、現在のスタッフのマンパワーだけを考えますと限界かなと、感じています。しかしながら、例えば、先日のホームゲームの試合において、「たま媛ちゃんルーム」を運営して頂いている、子育て支援団体の方々が主催者として子供向けのアトラクションを行って頂きました。このように、様々な関係団体の方々にもご協力して頂きながら、連携を深め、各種イベントを行っていくことも、理想だとは感じていますので、また色々と情報を頂ければ幸いです。

④ 長期社会科研修生田村より、愛媛FCの印象についてのお話

愛媛FC小玉：続きまして、冒頭でもご紹介させて頂きました田村より、教員として外から見ていた愛媛FCの印象と、実際にスタッフとして働かれての感想などについてお話をさせて頂きます。

愛媛FC田村：みなさん、初めまして、私は長期社会科研修生の田村と申します。10月から来年の3月までの半年間、研修に来ました。これまで愛媛FCに対しては、Jに昇格したのは知っていましたが、特にどんな選手がいるのかを知っているわけでもなく、順位や成績がどうなっているのかを知っているわけでもなく、もちろんスタジアムに観戦に来たこともありませんでした。

3月に研修の話が決まり、それ以降、10月までは知識を深めないといけないと思い、ほぼ毎日、ホームページを見たり、新聞やテレビを確認したりするなど、情報を自分なりに集めていました。

研修に来る前、自分のクラスの生徒に、愛媛FCに対するアンケートを取りました。結果は、ほとんどの者が、スタジアムに足を運んだことがない、興味がない、選手も成績も順位も何も知らない、などの現状を知りました。

研修に来てから今までホームゲームで、試験的に生徒を数名呼び、実際の試合の様子、スタジアム内外の雰囲気などに触れてもらいました。私自身、ゴールが入った時などの、スタジアムが一体となって盛り上がる雰囲気がとても好きで、ぜひ生徒たちに感じて、興味を持ってほしいと思っています。行った感想はまだ聞いていませんが、後日意見を取りまとめたいと考えています。

どうすれば動員を増やすことができるのか。結論からすれば、結果を残すことではないかと思えます。Jへの昇格時のように、結果がついてくれば、自然とマスコミが取り扱い始め、世間も注目し始めるのではないかと思います。現状はその通りとは言えません。

実際に、動員のために大量のチラシを各小学校に配布したり、イベントで様々な場所を訪問したりしますが、集客はものすごく難しいものであると感じています。

しかし、どのような状況であっても、愛媛FCのために、一人でも多くの方が、スタジアムに足を運び、応援をしてもらうためにはどうすればよいのか、というのを考えるのが私の研修であると思っています。これからの半年間の研修で、少しでもよい方策が見つかるよう頑張っていきたいと思っています。

愛媛FC小玉：ありがとうございます。続きまして、10分間の休憩を挟んで質疑応答に入ります。本日は、最終戦の動員についてです。最終戦を盛り上げるためにも、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

《10分間休憩》

⑤ サポーターの皆様との討論会

サポーターA：昨年の最終戦、山形戦をメインスタンドで観戦した母に「もう行きたくない」と言われました。ホームでの逆転負けと、スタジアムの寒さとで来ていた方には非常に大変な試合だったと思います。やはりスタジアムでのイベントを通して来て頂いた方に喜んで頂くような施策を考える必要があると思います。メインスタンドA席で子供向けにマスコットが登場するなどしてはどうでしょうか？

愛媛FC小玉：メインスタンドでは、今シーズンよりサポーターの皆様にご協力頂き、B席応援企画など行っております。イベントなどを増やすとなると先ほどのお話に戻りますが、関係団体などと協力しながら、サポーターに喜んで頂けるイベントを行っていきたくと考えています。

サポーターB：最終戦に関して、2週間で具体的な動員をかけるというのは難しいですが、私個人で知っている団体に呼びかけることは可能です。地域のお年寄り宅へ訪問する見守り推進員や、商工会議所、青色申告会など知っている団体はいくつかあります。それから、小学生の招致活動についてですが、鹿島アントラーズなどJ1のビッククラブがこれだけの数の訪問をしているのですから、地域貢献の意味も含めて今後も数を増やして行っていくべきだと思います。

愛媛FC石川：貴重なご意見をありがとうございます。2週間という期間での招致はやはり難しいものがあるかと思いますが、今後の動員も含めて、そうした皆さんでコネクションを持たれている団体の紹介をして頂ければありがたいです。小学生の招致活動に関してはこれだけの数を行うには教育委員会との連携が必要ですし、保護者の方を取り込む作業を行わないとスタジアムへの観戦には繋がらないと感じています。この部分に関しては来シーズンへの課題として考えたいと思います。

サポーターC：今日のミーティングに参加しているような方が団体を捕まえた時に、どのように招致すればよいか、仕組みづくりが必要なのではないでしょうか？私は試合観戦はしたいのでボランティアスタッフとしての参加は難しいですし、後援会やサポーター団体などに所属するのには抵抗があります。こうした方々もいらっしやると思います。

愛媛FC小玉：ありがとうございます。そうした方々がクラブにアイデアや意見を言って頂ける場としてこのオレンジミーティングがスタートしました。今度は実際に動いて頂く際の仕組みづくりが必要になってくるかと思っています。早速次回のオレンジミーティング最終回で仕組みを考え、皆様にご提案したいと思います。

サポーターD：私は、そうしたアイデアを実行するのであれば、婚活バスツアーは是非実行したいと思います。参加者の方にも非常に好評でしたし、選手が登場したり、マスコミ関係者の方が司会をされたり企画として強化して行いたいと思います。

愛媛FC小玉：婚活バスツアーについては今シーズン行って好評でしたので、皆様のご協力のもと、企画を強化して行えれば良いかと思っています。

サポーターE：フットサルの前座試合をスタジアムで出来ないでしょうか？やはり芝生の上でそうした事が出来るというのが観戦を促す際の大きなメリットとなります。

愛媛FC小玉：フットサルの場合で限定しますと、成年の場合は、やはり屋内で行うという事もあり、企画が実行出来なかったことでもあります。一度、愛媛大学様の企画で、体育館でフットサル大会を行い、その後スタジアム観戦をして頂く企画を実行していただきました。その時は、たしか70~80人程度の方にご観戦頂きました。

サポーターF：試合会場で目安箱のようなものを設置して運営に関してアンケートを取ってみたいかがでしょうか？私たちも協力しますし、大学生にも協力してもらえれば、行いやすいと思います。

サポーターG：ファン感謝祭でアンケートを取ることも出来ると思います。サポーターの皆さんが集まる最後の機会だと思っていますので。

愛媛FC小玉：試合会場での、Jリーグの協力なども得ながらアンケートなどは実施はしておりますが、内容を変化させたもの、愛媛県らしいアンケート内容に関しては、実施することは興味深いと思います。今後はこういった活動も、手伝って頂ける方との連携や組織作りを進め、行っていきたいと

考えます。ファン感謝祭でのアンケートに関しては、行います。

サポーターG：今後、コアサポーターの方を含めて、こうしたミーティングはどのように行っていくますか？

愛媛FC小玉：先ほども申しましたが、オレンジミーティングの趣旨は、皆さんからのご意見を頂戴して、主には集客に繋げるというものでした。今後は、コアサポーターの方とのミーティング、幅広く様々な方との意見を交換するサポーターズミーティングなど、それぞれの方向性を持った各ミーティングを実施して行ければと考えております。

愛媛FC小玉：本日は貴重なご意見をありがとうございました。今後、このオレンジミーティングがステップアップするための重要な会になったかと思えます。次回は最終回となりますので多くの皆様のご参加をお待ちしております。本日は皆様お疲れ様でした。

第6回オレンジミーティング 討論会メモ

ID	提案者	提案内容	会議内での返答とクラブの考え
2	サポーターA	大学生を呼ぶ為に大学～スタジアムのバスを運行して欲しい	●過去の実施例を振り返ると、動員数に対する費用面の問題が出てくる。実施方法の改善が必要。 ⇒大学生に特化するのではなく、無料シャトルバスの運行であればノーカーデーなどのイベントと絡めて行いたい。
3	サポーターB	シルバー人材センターや地域の老人会などを絡める	●老人の団体を受け入れる体制作りと集客力を考えると団体での招致は難しい。 ⇒ボランティアで成功しているクラブはシルバー層が多い。運営面では何かヒントになることがあるのではないと思う。
4	サポーターB	老人の行事をスタジアムで行い、観戦してもらう	●行事と絡めるのであれば小学校などの学校行事の方が動員数という意味では、効果大きい。 ⇒「総合的な学習の時間」を利用して観戦してもらったり、金管バンドの演奏をしてもらい、観戦してもらうなど
5	サポーターC	・バスツアーなどで意見を聞く。 ・愛媛FCサポーターが県外へ行く場合、県外サポーターが愛媛に来る場合共に、もっと地元の観光地をドッキングさせたツアーを企画してほしい。	●意見を伺うのは過去に何度か行っており、来シーズン以降も実施したい。ドッキングツアーに関しては旅行代理店と協議をして企画していきたい。
6	サポーターC	物産展のリクエストをサポーターに聞いてみる	●検討します。 ⇒出展団体を探したり、出展の際の規制を考えるとリクエストを取るの難しい。
7	サポーターD	スポーツジムの利用者を呼び込む	●スポーツジムで繋がりがあるところも多いので行いたい。 ⇒子供向けのスポーツジムであればジムのプログラムの一環として見に行くことも可能。 ⇒大人向けのスポーツジムであれば観戦のみだと引き込めない。サポーターと一緒に飛び跳ねてエクササイズしようか思い切った企画が必要。
8	サポーターE	新人社員研修の場としてホームゲームを活用する	●検討します。 ⇒運営面ではすでに太陽石油様、ニンジニアネットワーク様が行っている。観戦となると福利厚生の場としてと違った角度での呼び込みも必要ではないか。
9	サポーターF	マッチシティ・マッチタウンの市町住民が来やすい試合を割り当てる	●全市町にリクエスト日を聞いて調整させて頂いてはおりますが、どうしても地域イベントとの兼ね合いもあるので難しい部分もあるが引き続き考慮していきたいと思えます。
10	サポーターG	町内会のツアーとしてバスで来て試合観戦して頂く	●マッチシティ・マッチタウンと絡められれば効果的。今後検討します。 ⇒自治会内でクラブに理解のある強力なマネージャーがいれば効果があるのでは。まずはそうした方を作っていく作業も必要。
11	サポーターH	婚活バスツアーを徳島戦でも開催したが、ホーム戦でも開催したらどうか？	●結婚支援センターに要相談 ⇒スタジアムイベントなども絡められれば動員以外にもホスピタリティの部分でも繋がってくるのでは？
12	サポーターI	応援歌詞カードの配布	●招待券配布時に一緒に配布するとか、会場で配布するとか。 ⇒毎回では無いが実際実行した。応援の雰囲気や盛り上げ方に関しては2010年からは本腰入れて取り組みたい。

地区別推計人口(平成21年11月1日現在)

10月分人口動態

松山市総務部行政情報課

地区	面積 (Km ²)	世帯数	人口			1世帯 平均人員	人口密度	世帯数	人口増加			自然動態							社会動態						
			総数	男	女				総数	男	女	出生			死亡			自然 増加	転入			転出			社会 増加
												総数	男	女	総数	男	女		総数	男	女	総数	男	女	
番東町	1.38	1,930	3,462	1,462	2,000	1.79	2,509	-2	-1	2	-3	2	0	2	6	3	3	-4	27	13	14	24	8	16	3
雲坂	1.21	4,818	7,998	3,596	4,402	1.66	6,610	1	-6	9	-15	0	0	0	12	4	8	-12	60	35	25	54	22	32	6
八素郡	0.57	3,168	5,329	2,265	3,064	1.68	9,349	6	-6	0	-6	3	3	0	7	2	5	-4	36	19	17	38	20	18	-2
鷲郡	2.23	10,906	20,345	9,365	10,980	1.87	9,123	28	24	13	11	15	8	7	17	10	7	-2	140	74	66	114	59	55	26
雄新味清	3.69	14,614	30,899	14,146	16,753	2.11	8,374	-5	-52	-8	-44	24	17	7	21	9	12	3	156	85	71	211	101	110	-55
玉酒水	2.26	6,496	12,681	5,907	6,774	1.95	5,611	8	-5	3	-8	11	5	6	12	6	6	-1	72	43	29	76	39	37	-4
本庁区	2.92	11,500	23,131	11,185	11,946	2.01	7,922	-20	-51	-8	-43	14	9	5	14	5	9	0	87	50	37	138	62	76	-51
津	3.65	15,325	26,406	13,116	13,290	1.72	7,235	-15	-12	-4	-8	14	6	8	12	6	6	2	129	71	58	143	75	68	-14
桑道味生垣宮三高久潮和堀余由	17.91	68,757	130,251	61,042	69,209	1.89	7,273	1	-109	7	-116	83	48	35	101	45	56	-18	707	390	317	798	386	412	-91
原後生石生前浜枝見気江土良	6.10	11,481	25,755	11,767	13,988	2.24	4,222	31	31	14	17	18	7	11	15	6	9	3	136	59	77	108	46	62	28
泊	6.29	12,781	25,768	11,834	13,934	2.02	4,097	-2	0	2	-2	14	6	8	20	13	7	-6	127	65	62	121	56	65	6
米山浦台明野穴井原本	7.23	10,343	25,781	12,209	13,572	2.49	3,566	15	32	17	15	20	13	7	14	12	2	6	138	72	66	112	56	56	26
久湯日伊五小浮石荏坂	7.48	7,208	18,265	8,690	9,575	2.53	2,442	-12	-39	-17	-22	15	7	8	15	8	7	0	50	24	26	89	40	49	-39
	4.24	4,021	10,801	5,258	5,543	2.69	2,547	10	33	10	23	12	5	7	6	3	3	6	60	29	31	33	21	12	27
	2.95	6,153	15,080	6,915	8,165	2.45	5,112	-1	2	0	2	7	3	4	7	5	2	0	82	34	48	80	32	48	2
	0.96	2,463	5,483	2,543	2,940	2.23	5,711	4	0	1	-1	4	2	2	7	5	2	-3	26	15	11	23	11	12	3
	4.57	3,095	7,527	3,493	4,034	2.43	1,647	1	-5	-6	1	4	0	4	9	5	4	-5	26	10	16	26	11	15	0
	4.89	7,830	19,745	9,412	10,333	2.52	4,038	17	4	-3	7	20	8	12	16	9	7	4	120	58	62	120	60	60	0
	6.73	4,169	10,646	5,015	5,631	2.55	1,582	12	19	9	10	10	3	7	9	6	3	1	66	35	31	48	23	25	18
	7.09	4,654	11,939	5,601	6,338	2.57	1,684	10	10	3	7	5	2	3	8	3	5	-3	43	17	26	30	13	17	13
	12.91	4,420	11,896	5,577	6,319	2.69	921	0	0	6	-6	12	9	3	11	4	7	1	40	23	17	41	22	19	-1
	5.12	9,200	23,248	11,021	12,227	2.53	4,541	9	24	1	23	19	10	9	15	13	2	4	125	63	62	105	59	46	20
	4.77	387	782	335	447	2.02	164	0	4	2	2	1	1	0	1	1	0	0	6	4	2	2	2	0	4
	3.97	292	609	264	345	2.09	153	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	2
	9.83	12,172	29,512	13,851	15,661	2.42	3,002	1	-4	14	-18	31	17	14	22	9	13	9	143	78	65	156	72	84	-13
	20.51	3,038	8,313	3,827	4,486	2.74	405	7	14	6	8	5	1	4	3	1	2	2	37	16	21	25	10	15	12
	40.65	166	374	175	199	2.25	9	-1	-1	0	-1	0	0	0	1	0	1	-1	0	0	0	0	0	0	0
	12.45	2,018	5,475	2,603	2,872	2.71	440	4	8	-1	9	4	1	3	3	3	0	1	21	10	11	14	9	5	7
	17.04	205	718	330	388	3.50	42	4	3	4	-1	1	0	1	0	0	0	1	4	4	0	2	0	2	2
	26.50	6,475	17,032	8,001	9,031	2.63	643	9	9	-3	12	8	6	2	16	11	5	-8	53	22	31	36	20	16	17
	5.90	3,592	9,888	4,573	5,315	2.75	1,676	9	18	11	7	8	4	4	4	2	2	4	47	25	22	33	16	17	14
	8.81	24,049	57,640	27,200	30,440	2.40	6,543	9	52	30	22	62	38	24	20	7	13	42	272	132	140	262	133	129	10
	14.05	2,887	8,886	4,117	4,769	3.08	632	-2	-19	-10	-9	3	0	3	9	2	7	-6	16	7	9	29	15	14	-13
	30.60	715	1,920	916	1,004	2.69	63	1	-4	-1	-3	0	0	0	1	1	0	-1	7	4	3	10	4	6	-3
支所区	271.64	143,814	353,083	165,527	187,556	2.46	1,300	136	193	90	103	283	143	140	232	129	103	51	1,647	807	840	1,505	731	774	142
旧松山計	289.55	212,571	483,334	226,569	256,765	2.27	1,669	137	84	97	-13	366	191	175	333	174	159	33	2,354	1,197	1,157	2,303	1,117	1,186	51

地区別推計人口(平成21年11月1日現在)

10月分人口動態

松山市総務部行政情報課

地区	面積 (Km ²)	世帯数	人口			1世帯 平均人員	人口密度	世帯数	人口増加			自然動態							社会動態							
			総数	男	女				出生			死亡			自然 増加	転入			転出			社会 増加				
									総数	男	女	総数	男	女		総数	男	女	総数	男	女		総数	男	女	
浅井	***	521	1,343	626	717	2.58	0.00	1	-4	-1	-3	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2	8	3	5	-4	
立難	***	403	1,035	451	584	2.57	0.00	0	-2	-1	-1	1	1	0	2	2	0	-1	1	1	0	2	1	1	-1	
波岡	***	767	2,067	958	1,109	2.69	0.00	-1	-9	-6	-3	1	0	1	3	2	1	-2	0	0	0	7	4	3	-7	
正野	***	831	2,333	1,083	1,250	2.81	0.00	0	-4	-3	-1	2	0	2	4	3	1	-2	1	1	0	3	1	2	-2	
北粟	***	3,495	8,165	3,712	4,453	2.34	0.00	-1	-9	-9	0	7	4	3	13	8	5	-6	27	12	15	30	17	13	-3	
河井	***	2,174	5,777	2,679	3,098	2.66	0.00	0	-3	-5	2	2	0	2	2	0	2	0	14	6	8	17	11	6	-3	
粟井	***	2,743	7,117	3,331	3,786	2.59	0.00	10	12	2	10	10	5	5	7	6	1	3	29	14	15	20	11	9	9	
旧北条計	102.13	10,934	27,837	12,840	14,997	2.55	273	9	-19	-23	4	23	10	13	31	21	10	-8	76	36	40	87	48	39	-11	
睦野	***	264	443	202	241	1.68	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東中島	***	1,087	2,374	1,099	1,275	2.18	0.00	2	0	0	0	0	0	0	3	2	1	-3	6	3	3	3	1	2	3	
西中島	***	392	844	380	464	2.15	0.00	0	-2	0	-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	-2	
神和	***	554	999	459	540	1.80	0.00	-1	-4	-2	-2	0	0	0	4	2	2	-4	2	1	1	2	1	1	0	
旧中島計	37.35	2,297	4,660	2,140	2,520	2.03	125	1	-6	-2	-4	0	0	0	7	4	3	-7	8	4	4	7	2	5	1	
総数	429.03	225,802	515,831	241,549	274,282	2.28	1,202	147	59	72	-13	389	201	188	371	199	172	18	2,438	1,237	1,201	2,397	1,167	1,230	41	
前月	429.03	225,655	515,772	241,477	274,295	2.29	1,202																			

(注) 本表は、平成17年国勢調査における確定値を基に、その後の住民基本台帳の出生、死亡、転入及び転出の移動を増減して算出したものである。
面積の総数は、国土地理院の発表による。
地区別の面積については、市の集計による。

■2007年鹿島アントラーズ ホームタウン小学校訪問実績■

訪問日	訪問先	対象学年	人数	訪問選手1	訪問選手2
1 4月18日	水 鹿島小学校(鹿嶋)	6年生	102	ファボン	川窪 通訳
2 4月18日	水 大同東小学校(鹿嶋)	4~6年生	170	新井場 徹	田中 康平
3 4月19日	木 三笠小学校(鹿嶋)	6年	104	本山 雅志	後藤 圭太
4 4月19日	木 中野西小学校(鹿嶋)	4~6年生	60	マルキーニョス	川窪 通訳
5 4月26日	木 中野東小学校(鹿嶋)	5.6年生	108	ダニール	川窪 通訳
6 4月26日	木 豊郷小学校(鹿嶋)	全学年	155	曾ヶ端 準	吉澤 佑哉
7 4月26日	木 平井小学校(鹿嶋)	5.6年生	150	野沢 拓也	大道 広幸
8 4月27日	金 波野小学校(鹿嶋)	6年生	50	小澤 英明	當間 健文
9 4月27日	金 高松小学校(鹿嶋)	5年生	52	大岩 剛	小谷野 颯治
10 4月27日	金 豊津小学校(鹿嶋)	全学年	81	田代 有三	佐々木 寛太
11 5月16日	水 巴小学校(銚田)	1~4年生	43	大岩 剛	小谷野 颯治
12 5月16日	水 飯訪小学校(銚田)	4~6年生	52	中後 雅喜	船山 祐二
13 5月16日	水 当間小学校(銚田)	3~6年生	45	曾ヶ端 準	吉澤 佑哉
14 5月17日	木 徳宿小学校(銚田)	全学年	148	青木 剛	興梠 慎三
15 5月17日	木 銚田小学校(銚田)	全学年	392	内田 篤人	首藤 慎一
16 5月17日	木 青柳小学校(銚田)	全学年	94	岩政 大樹	遠藤 康
17 5月31日	木 船木小学校(銚田)	4~6年生	80	青木 剛	首藤 慎一
18 5月31日	木 大竹小学校(銚田)	全学年	89	本山 雅志	後藤 圭太
19 5月31日	木 野友小学校(銚田)	全学年	75	田代 有三	石神 直哉
20 5月31日	木 串挽小学校(銚田)	全学年	162	野沢 拓也	大道 広幸
21 6月6日	水 大和田小学校(銚田)	全学年	89	新井場 徹	田中 康平
22 6月6日	水 新宮小学校(銚田)	全学年	124	中後 雅喜	船山 祐二
23 6月7日	木 旭北小学校(銚田)	全学年	145	首藤 慎一	佐々木 寛太
24 6月7日	木 白鳥西小学校(銚田)	全学年	124	岩政 大樹	遠藤 康
25 6月7日	木 上島西小学校(銚田)	全学年	60	小澤 英明	當間 健文
26 6月13日	水 上島東小(銚田)	全学年	157	増田 誓志	杉山 哲
27 6月13日	水 津知小学校(潮来)	全学年	124	ファボン	川窪 通訳
28 6月13日	水 短西小(銚田)	全学年	139	大岩 剛	小谷野 颯治
29 6月14日	木 白鳥東小学校(銚田)	全学年	196	ダニール	川窪 通訳
30 6月14日	木 徳島小学校(潮来)	全学年	28	内田 篤人	興梠 慎三
31 6月14日	木 深芝小学校(神橋)	全学年	538	田代 有三	石神 直哉
32 6月27日	水 経野小学校(神橋)	全学年	402	小澤 英明	當間 健文
33 6月27日	水 大同西小学校(鹿嶋)	5.6年生	87	野沢 拓也	大道 広幸
34 6月27日	水 旭南小学校(銚田)	3~6年生	101	曾ヶ端 準	遠藤 康
35 6月27日	水 旭東小学校(銚田)	5.6年生	75	マルキーニョス	川窪 通訳
36 6月28日	木 須田小学校(神橋)	3~6年生	240	後藤 圭太	佐々木 寛太
37 6月28日	木 鉢形小学校(鹿嶋)	5.6年生	114	増田 誓志	杉山 哲

訪問日	訪問先	対象学年	人数	訪問選手1	訪問選手2
38 9月20日	木 土合小学校(神橋)	4~6年	176	増田 誓志	杉山 哲
39 9月26日	水 矢田部小学校(神橋)	全学年	112	岩政 大樹	吉澤 佑哉
40 9月26日	水 息栖小学校(神橋)	全学年	725	柳沢 敦	石神 直哉
41 9月26日	水 太田小学校(行方)	全学年	277	小笠原 鴻男	内田 篤人
42 9月27日	木 明神小学校(神橋)	3~6年	173	中後 雅喜	船山 祐二
43 10月3日	水 小貫小学校(行方)	全学年	74	新井場 徹	田中 康平
44 10月4日	木 麻生小学校(行方)	全学年	234	青木 剛	興梠 慎三
45 10月4日	木 大和第一小学校(行方)	全学年	71	後藤 圭太	當間 健文
46 10月17日	水 柳川小学校(神橋)	全学年	142	野沢 拓也	大道 広幸
47 10月17日	水 玉川小学校(行方)	全学年	87	中後 雅喜	船山 祐二
48 10月17日	水 太田小学校(行方)	全学年	82	大岩 剛	小谷野 颯治
49 10月18日	木 日の出小学校(潮来)	1~6年	520	本山 雅志	小笠原 鴻男
50 10月18日	木 大和第三小学校(行方)	全学年	41	曾ヶ端 準	吉澤 佑哉
51 10月18日	木 大野原小学校(神橋)	全学年	530	田代 有三	石神 直哉
52 10月18日	木 玉造小学校(行方)	5.6年	89	岩政 大樹	遠藤 康
53 10月24日	水 潮来小学校(潮来)	全学年	256	マルキーニョス	川窪 通訳
54 10月24日	水 玉造西小学校(行方)	全学年	47	内田 篤人	首藤 慎一
55 10月24日	水 手賀小学校(行方)	全学年	104	柳沢 敦	佐々木 寛太
56 10月25日	木 粟小学校(行方)	全学年	126	ダニール	川窪 通訳
57 10月25日	木 羽生小学校(行方)	全学年	99	増田 誓志	杉山 哲
58 10月31日	水 行方小学校(行方)	全学年	73	新井場 徹	田中 康平
59 10月31日	水 小高小学校(行方)	全学年	153	青木 剛	興梠 慎三
60 10月31日	水 武田小学校(行方)	全学年	90	遠藤 康	小谷野 颯治
61 11月14日	水 大野原西小学校(神橋)	全学年	424	岩政 大樹	石神 直哉
62 11月14日	水 三和小学校(行方)	全学年	47	吉澤 佑哉	首藤 慎一
63 11月15日	木 大生原小学校(潮来)	全学年	82	野沢 拓也	大道 広幸
64 11月15日	木 蕪方小学校(潮来)	全学年	330	遠藤 康	小谷野 颯治
65 11月15日	木 波崎西部小学校(神橋)	全学年	300	中後 雅喜	船山 祐二
66 11月21日	水 波崎東小学校(神橋)	4~6年	69	本山 雅志	後藤 圭太
67 11月21日	水 横瀬小学校(神橋)	全学年	513	田代 有三	石神 直哉
68 11月21日	水 現原小学校(行方)	全学年	37	増田 誓志	杉山 哲
69 11月22日	木 津波小学校(行方)	全学年	184	小澤 英明	當間 健文
70 11月22日	木 牛堀小学校(行方)	全学年	328	青木 剛	田中 康平
71 11月22日	木 経野東小学校(神橋)	3~6年	480	柳沢 敦	船山 祐二
72 11月28日	水 楯松小学校(神橋)	5.6年	170	内田 篤人	興梠 慎三
73 11月28日	水 大和第一小学校(行方)	全学年	83	小澤 英明	當間 健文
交流児童数合計				12283	